

のぞみ富山 小児がんシンポジウム・交流会

「子供が病気になった時」

～小児がんの今とこれから～

小児がんは、数十年前までは、治らない病気でした。しかし、ここ数年で医療の進歩により、7～8割が治るようになりました。しかし、治療中はもちろん治療後もいろいろな問題を抱えています。実際に小児がんの治療をし、就職、結婚と体験した講演を通して、小児がんの現状を知ってください。そして、2～3割の子ども達は、お空へ旅立っていることも忘れないでください。自分たちは何ができるのか？考える時間を共有できたら…と。

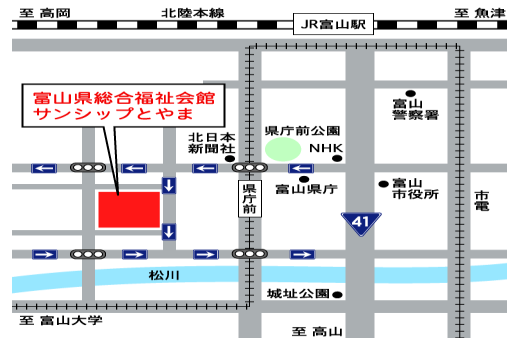
日時 平成26年5月11日（日） 13:00～16:00

場所 サンシップとやま 福祉ホール 入場無料

富山県富山市安住町5-21
TEL: 076-432-6141
FAX: 076-432-6146

(交通のご案内)

電車: 富山駅から徒歩15分
市電: 富山駅から大学行き「県庁前」下車徒歩2分
車の場合は駐車場あります。
尚、駐車場が満車になる場合がありますので
なるべく公共交通機関をご利用下さい。



内容 1部 活動報告 13:00～ (一般公開)
2部 講演・体験発表 13:30～

講演・体験発表

「私と白血病」

～小児がんを乗り越えて、明日への前進～

講師 九州沖縄広域小児がんネットワークOQL+ (クールプラス) 代表 林 志郎

3部 交流会 15:00～

- ①小児がん家族の交流会
 - ②子どもを亡くした家族の交流会 (虹のかけはし)
 - ③父親の会
 - ④ボランティア活動
- 入場制限あり
父親限定

★ お父さん集まれ～! ★

父親の立場は微妙ですよ！一人で悩んでませんか？
父親だって感情を抑えず話したい！父親同士、
心の内を話しませんか。気軽に参加して下さい。

参加申し込み・問い合わせ

公益財団法人

がんの子どもを守る会

富山支部 (のぞみ富山)

富山支部代表 笠井功治・千晴・幹事一同

電話 080-1951-7363

メール sassan@pc.cit.ne.jp

2013年の活動

・バルーンショー 2013. 4. 14 富山大学附属病院 1Fロビー



・小児がんシンポジウム・交流会 2013. 6. 22 サンシップとやま

小児看護～小児病院の看護師長を経験して～

さいがた病院 看護副部長 林真由美

・チャリティーバーベキュー 2013. 7. 28 富山市ファミリーパーク

3家族が参加してのバーベキュー、富山大学の学生さんがお世話してくださいました。

・のぞみ北陸3県交流会 2013. 9. 8 石川県福祉協議会中ホール

金沢医科大学病院小児科 犀川先生が小児がんの現状をお話してくださいました。

・人形劇 2013. 11. 17 富山大学附属病院 1Fロビー

富山大学五福キャンパス児童文化研究会の学生さんが「クリスマスパニック」と題して手作り人形で子どもたちを楽しませてくれました。



・ミッキーマウス・ミニーマウス病院訪問 2013. 2. 26 富山県立中央病院、富山大学附属病院

入院中の子ども達の元へミッキーとミニーが！子ども達、本当に嬉しそうでした。

・クリスマスプレゼント 富山県内各病院（石川県一部含む）

たくさんの寄付をいただき、今年も入院中の子ども達の元へプレゼントを届けることができました。ご寄付をいただいた皆さん、ありがとうございました。

・国際小児がんの日 募金活動 2014. 2. 15 イオン高岡



国際小児がんの日になんで、全国で初めて募金活動が行われました。たくさんの方々に小児がんを知っていただく、良い機会になりました。

・虹のかけはし（お子さんを亡くされた家族の交流会） 2014. 3. 9

・ボランティア研修会 2014. 3. 9



たくさんのクリスマスプレゼント

2014年の活動予定

・バルーンショー

・小児がんシンポジウム

・人形劇

・チャリティーバーベキュー

・小児がんの子ども達の作品展

他多数行事あり。

当会はボランティアさんなしでは、活動ができません。

多くのボランティアさんのご参加をお待ちしています。

・虹のかけはし（お子さんを亡くされた家族の交流会）

・募金活動

・あいの風リレーマラソン参加（PR活動）

・ボランティア研修会

☆子どもたちへのクリスマスプレゼントの寄付 ☆

富山県内の病院に入院中の子どもたちに、クリスマスプレゼントを贈る企画です☆
未使用の文房具・折り紙・ノートなどぜひご寄付下さい(〃〃)



編集後記

昨年9月25～28日、香港にてICCCPO（国際小児がん親の会連盟）の年次総会が開催されました。その年次総会に、親を代表して参加しました。当支部は、2007年10月に設立され、6年が経ちました。日本国内はもとより、他国での活動にも興味があり、参加を決意しました。ただ、難点が英会話が全くできないこと。しかしながら、持ち前の明るさと超ポジティブな考えで何点もなんのその。小児がんのために活動されている海外の方々の熱い思いに触れることができました。特に、発展途上国と言われる国々の活動は、自分の当初に思っていた原点がありました。

ただ、当会、当支部の活動は、熱い思いだけではできません。

同じ思いをしてくださる皆さん、ボランティアの存在は、必然です。

小児がんの子ども達のために！そのご家族のために！

その活動が、いろいろな分野での原点になると信じて！ 代表幹事 笠井功治

